

厚生労働省「令和7年度 子育て世代の医療職支援事業」の一環として開催 学校法人日本医科大学にて、教職員に向けた プレコンセプションケアに関するセミナーを開催しました

「子どもを願うすべての人によりそい 幸せな人生を歩める社会をつくる」をビジョンに掲げ、法人の従業員向け福利厚生や自治体の住民向け支援を行うヘルスケアサポートサービス「ファミワン」<https://famione.com/benefit/>などを展開する株式会社ファミワン(本社:東京都渋谷区、代表取締役:石川勇介)は、2026年3月27日(金)、学校法人日本医科大学(所在地:東京都文京区、理事長:弦間 昭彦)の教職員を対象に、オンラインセミナー「医療職の未来を守るプレコンセプションケア —妊活・不妊治療と仕事の両立を尊重し合える風土作り—」を実施いたしました。

本セミナーは、厚生労働省による「令和7年度 子育て世代の医療職支援事業」の一環として開催され、医療現場の最前線で働くスタッフがライフイベントとキャリアを両立し、安心して働き続けられる環境整備を目指したものです。

学校法人日本医科大学にて、教職員に向けた プレコンセプションケアに関するセミナーを開催しました

医療職の未来を守る プレコンセプションケア

—妊活・不妊治療と仕事の両立を尊重し合える風土作り—



川端 伊久乃
Ikuno Kanabata
日本医科大学
産婦人科学
教授(教育担当)



市川 智子
Tomoko Ichikawa
日本医科大学
産婦人科学
講師

第一部 知っていますか? プレコンセプションケア

プレコンは、「思春期前から生殖可能な年齢にある全年代の人を対象とし、身体的、心理的および社会的な健康の保持および増進を目的とした介入」であり、事業性が確立しています。付属病院でのプレコンに関する外来について、女性診療科・産科の医師がご紹介します。

第二部

プロフェッショナルとして 働き続ける環境づくり

不妊治療は適切な時期に受けることが結果を左右します。本セミナーでは治療の特殊性を踏まえ、事例をもとに仕事と治療の両立しやすい環境づくりや、離職を防ぎ、互いに尊重し合いながらキャリアを継続する秘訣を伝えます。



西岡 有可
Akihiro Nishikawa
株式会社ファミワン
不妊症看護認定看護師

医療現場は不規則な勤務体制や人手不足の影響を受けやすく、妊活・不妊治療に伴う急な通院と業務の両立には特有の難しさがあります。

日本医科大学では、教職員がプロフェッショナルとしての基盤を整え、長く活躍し続けられるよう、プレコン外来を実施や「プレコンセプションケア」の啓発に取り組んでいます。

■セミナー内容と構成

セミナーは二部構成で実施され、医療職としての自己管理と、組織としての支え合いについて具体的なメソッドが提示されました。

第一部『知っていますか？プレコンセプションケア』

【登壇】日本医科大学 産婦人科学 講師 市川 智子先生

日本医科大学 産婦人科学 教授 川端 伊久乃先生


「プレコンセプションケア(プレコン)」の概念を解説と、日本医科大学付属病院における専門外来の取り組みについて、産婦人科学の医師より紹介されました。

▼市川 智子先生のセミナーの様子

プレコンセプションケア (Preconception Care : PCC) とは？

- プレ (Pre) = への前、コンセプション (Conception) = 受胎・妊娠。
- 妊娠前からの健康管理を行い、将来の妊娠や出産、そしてご自身の健康をより良い状態に保つための取り組み。
- 対象は妊娠年齢世代の男女問わず全ての人。

SRHR : Sexual and Reproductive Health and Rights
(性と生殖に関する健康と権利)
自分の身体や将来について**自分自身で決める**





▼川端 伊久乃先生のセミナーの様子

プレコンセプション相談外来

- ご自身に何か病気があって妊娠・出産への影響が不安な方
- 前回の妊娠・出産の経過の中で不安な点があって、改めてそのことも含めて相談したい方

個々の心配な点に対して、周産期医療の専門的な立場から次回妊娠へ向けてのカウンセリングを行なっています



第二部 『プロフェッショナルとして働き続ける環境づくり』


【登壇】株式会社ファミワン 執行役員 不妊症看護認定看護師 西岡 有可

不妊治療の特殊性を踏まえ、事例をもとに仕事と治療の両立がしやすい環境づくりや、相談する側・される側のコミュニケーションのコツを伝えました。

▼西岡 有可の講義の様子

両立コミュニケーションとは

相談をする側



相談を受ける側



それぞれコミュニケーションの工夫が必要

famione Confidential © FamiOne, Inc. All rights reserved.



西岡 有可
Takaki Yoshiko
代表取締役
不妊治療相談士兼講師

講師 西岡有可

■セミナー概要

【テーマ】医療職の未来を守るプレコンセプションケア

～妊活・不妊治療と仕事の両立を尊重し合える風土作り～

【開催日】2026年3月27日(金) 17:00～18:00 (アーカイブ配信:2026年6月末まで)

【対象者】学校法人日本医科大学の教職員の皆さま

【開催方法】オンライン配信(Zoom)

■ご担当者からのコメント

参加者からは「院内にプレコン外来があり、様々な不安を相談できることを知り安心できる。」「スタッフの話をよく聞いて、不安な気持ちに寄り添いたいと思った。」「若い世代の人たちにプレコンセプションケアについて広めたい。」などの感想が寄せられました。教職員の理解を深める貴重な機会となりました。

■ヘルスケアサポートサービス「ファミワン」の概要

組織や地域全体の風土づくり × 当事者の個別サポートの2軸でご支援

「ファミワン」は、専門家セミナーによる「風土醸成」と、オンライン相談による「個別の当事者サポート」により、企業の健康経営や女性活躍を支援する福利厚生の提供、そして自治体における住民支援を行っています。利用者は看護師や心理士等の有資格者に匿名で相談でき、心理的安全性の向上や不調の未然防止に寄与します。また、企業や地域の課題に合わせてカスタマイズしたセミナーや研修により、当事者のみならず周囲の支援者も含めた組織・地域全体のリテラシー向上を図ります。

2018年の提供開始以来、小田急電鉄やTBS厚生会、大成建設、NTT、講談社等の民間企業から、神奈川県横須賀市や東京都世田谷区、広島県三原市、群馬県邑楽町、茨城県、奈良県、山梨県等の各自治体に幅広く導入。特にプレコンセプションケアや働く人々の健康課題、DE&I推進の領域において国内トップクラスの実績を有しています。

※本サービスは医療行為ではないため、診断や処方はいりません。

▶ファミワン 法人向け福利厚生サービス <https://famione.com/benefit>

▶自治体向け「妊活 LINE サポート事業」 <https://famione.com/local/>

専門家が妊活・不妊治療をフルサポート

全国で専門家 50^名 がサポート

不妊症看護認定看護師・臨床心理士・胚培養士・管理栄養士・
保健師・薬剤師・キャリアカウンセラー・助産師など

※2024年3月現在

famione



<会社情報>

株式会社ファミワン

所在地 〒150-0043 東京都渋谷区道玄坂1丁目10番8号渋谷道玄坂東急ビル2F-C
代表者 代表取締役 石川 勇介
設立日 2015年6月1日
URL <https://famione.co.jp/>

- ▶ファミワン 法人向け福利厚生サービス <https://famione.com/benefit>
- ▶自治体向け「妊活 LINE サポート事業」 <https://famione.com/local/>

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社ファミワン 広報担当 Mail: info@famione.com TEL: 080-2243-6995